

筑波大学附属病院における新型コロナウイルス感染症対策 ～ 本院におかかりの患者さんへ ～

令和6年2月1日
筑波大学附属病院

当院では、皆様が安心して医療を受けられる体制を維持するために、下記のとおり感染防止対策を継続いたします。新型コロナウイルス感染症の有無に関わらず、特定機能病院として当院での診療が必要な患者さんについては、すべての方の診療を行っております。ご理解・ご協力をお願いします。

入院診療

- 院内感染対策の一環として、有症状時、あるいは医師が必要と判断した場合に PCR 検査を実施します。

外来診療

- 医療機関からの紹介状をお持ちの患者さんの初診は、通常通り予約を受け付けております。初診受付時に新型コロナウイルス感染症を疑わせる症状がないかを確認します。
- 受診日までの1週間に、熱やのどの痛みなど風邪症状が出てきた方は、来院前に必ずお電話ください。（患者さん専用回線:029-853-7668【ダイヤル後5番】平日9時～17時）

面会

- 14時～16時に限り、30分以内で面会可能です。ただし、熱や風邪症状がある方は面会できません。

体調管理・感染予防

- 新型コロナウイルス感染症が疑われる患者さんについては、主治医の判断によって当日の外来診察が予定通り行われなかった場合があることをご了承ください。
- 職員は、全員、マスクを着用しています。当院に来院するすべての方と入院中の患者さんにも、マスク着用をお願いしております。